

## 6. 女性の就労について

### (1) 女性の採用に関する取組

(1) 貴社では女性の採用に関して、どのように取り組んでいますか。【1つに○】

女性の採用に関する取組については、「積極的に採用している」が60.5%、「採用枠を設けて採用している」が20.8%、「あまり採用に関して積極的ではない」が12.9%の順となっている。

前回調査との比較では、「積極的に採用している」が5.4ポイント増加している。

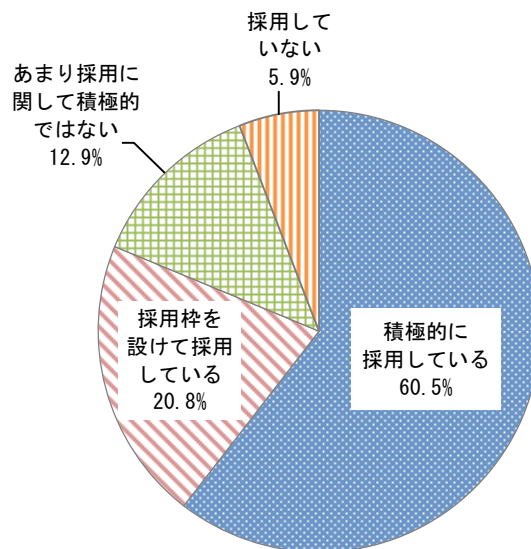
業種別で見ると、「積極的に採用している」について<医療、福祉>が95.9%、<宿泊業、飲食サービス業>が85.4%と他の層より20ポイント以上高くなっている。

また、<建設業>では「あまり採用に関して積極的ではない」が23.5%、「採用していない」が12.9%と、それぞれ他の層より高くなっている。

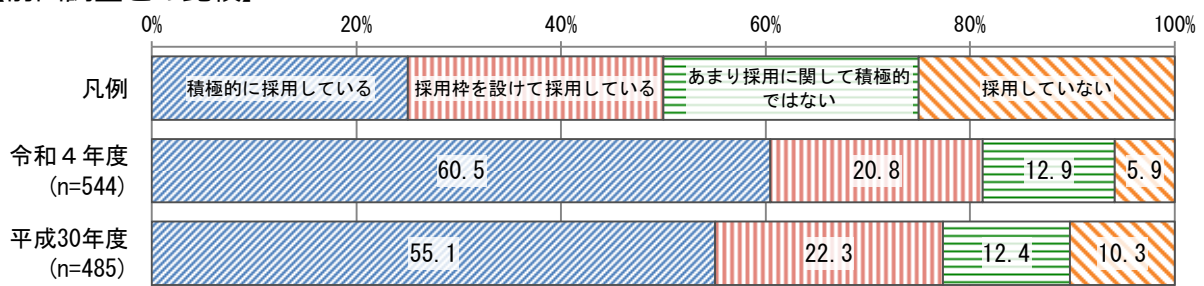
従業員規模別で見ると、すべての層で「積極的に採用している」が5割以上と最も高く、特に<300人以上>では90.5%と他の層より10ポイント以上高くなっている。

また、「採用していない」については、<9人以下>が10.9%、<10～29人>が5.3%と、29人以下の層でのみ回答があった。

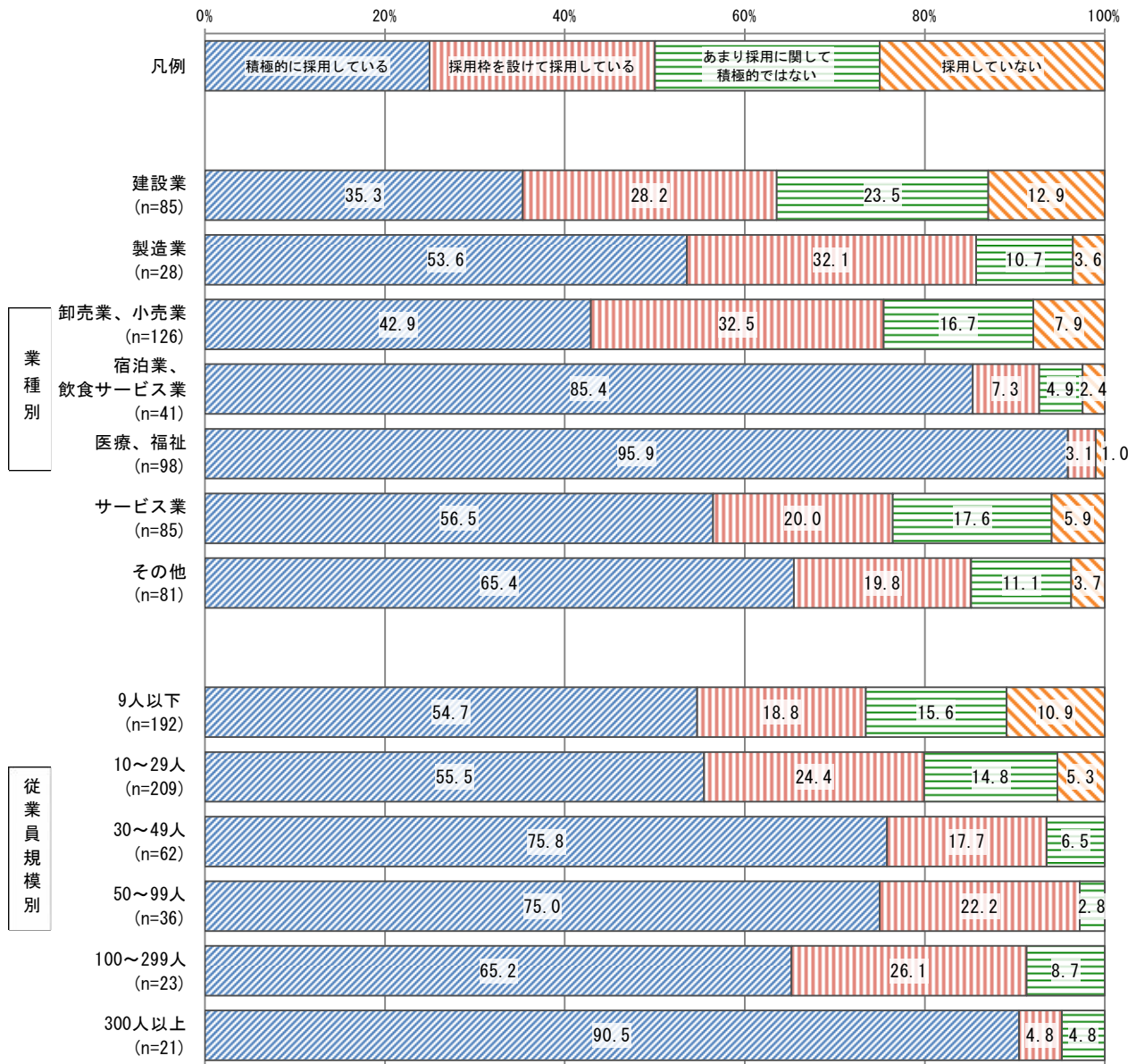
#### ■女性の採用に関する取組〔回答数=544〕



#### 【前回調査との比較】



【業種別／従業員規模別（女性の採用に関する取組）】



## (2) 女性採用率

(2) 貴事業所で、令和元年度～令和3年度に採用した労働者の人数（中途採用含む）と、そのうちの女性の人数をご回答ください。【数字を記入】

令和元年度から令和3年度までの3年間に採用した労働者数は6,315人、そのうちの女性の人数は3,825人、女性の採用率は60.6%となっている。

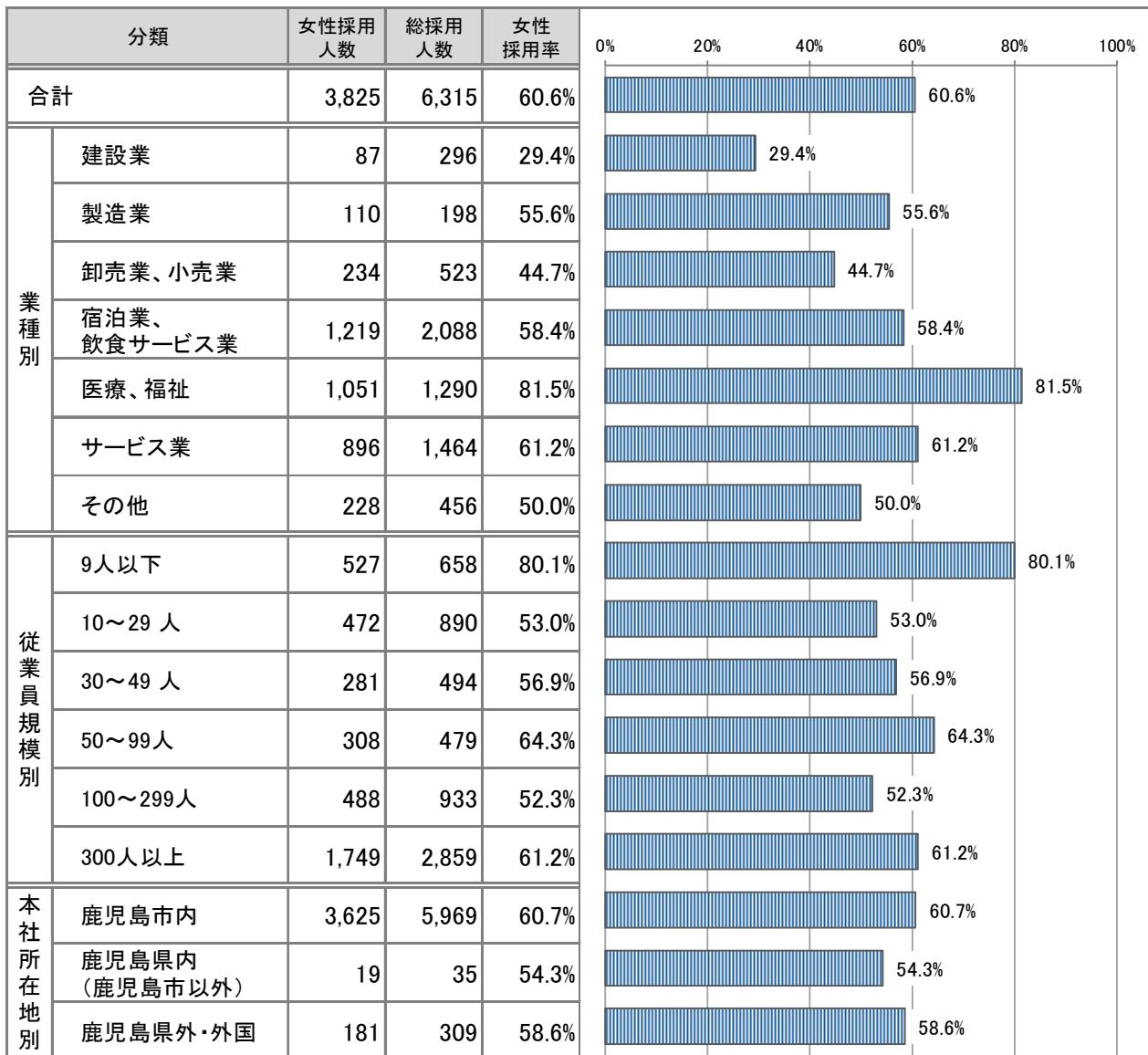
業種別でみると、〈医療、福祉〉が81.5%と最も高く、他の層より20ポイント以上高くなっている。

また、〈建設業〉が29.4%と最も低くなっている。

従業員規模別でみると、〈9人以下〉が80.1%、その他の層が5～6割台と、〈9人以下〉が15ポイント以上高くなっている。

本社所在地別でみると〈鹿児島市内〉で60.7%と他の層より高くなっている。

### ■ 女性採用率〔回答数 = 405〕



### (3) 女性の管理職登用への積極度

(3) 貴社では女性の管理職への登用を積極的に行っていますか。【1つに○】

女性の管理職登用への積極度については、「行っていない」が30.3%と最も高く、次いで「ある程度行っている」が28.1%、「行っている」が25.3%の順となっている。

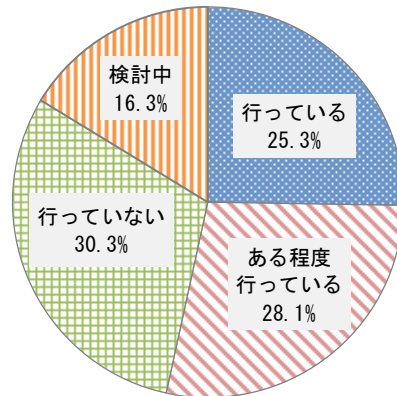
前回調査との比較では、「行っている」が6.5ポイント減少している。

業種別で見ると、〈医療、福祉〉と〈その他〉で「行っている」が4割台、〈建設業〉で「行っていない」が50.0%と、それぞれ他の層より15ポイント以上高くなっている。

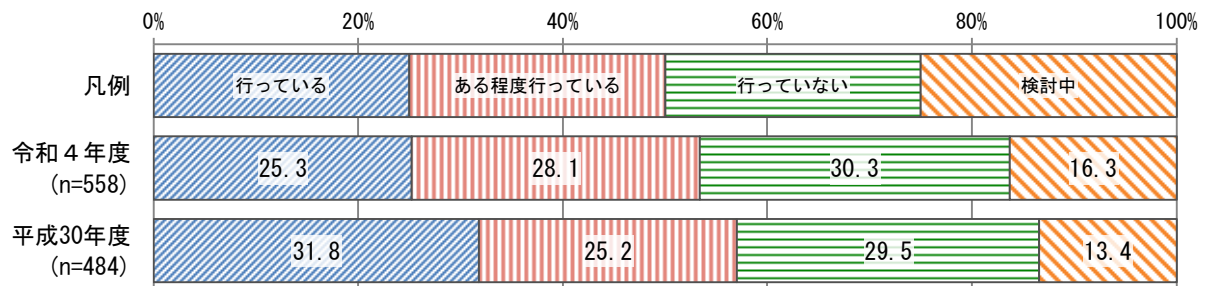
従業員規模別で見ると、〈9人以下〉では「行っていない」が39.5%と最も高く、他の層より8ポイント以上高くなっている。

また、「行っている」と「ある程度行っている」の合計について〈9人以下〉で45.1%、10～49人の層で約5割、50人以上の層で7～9割台となっている。

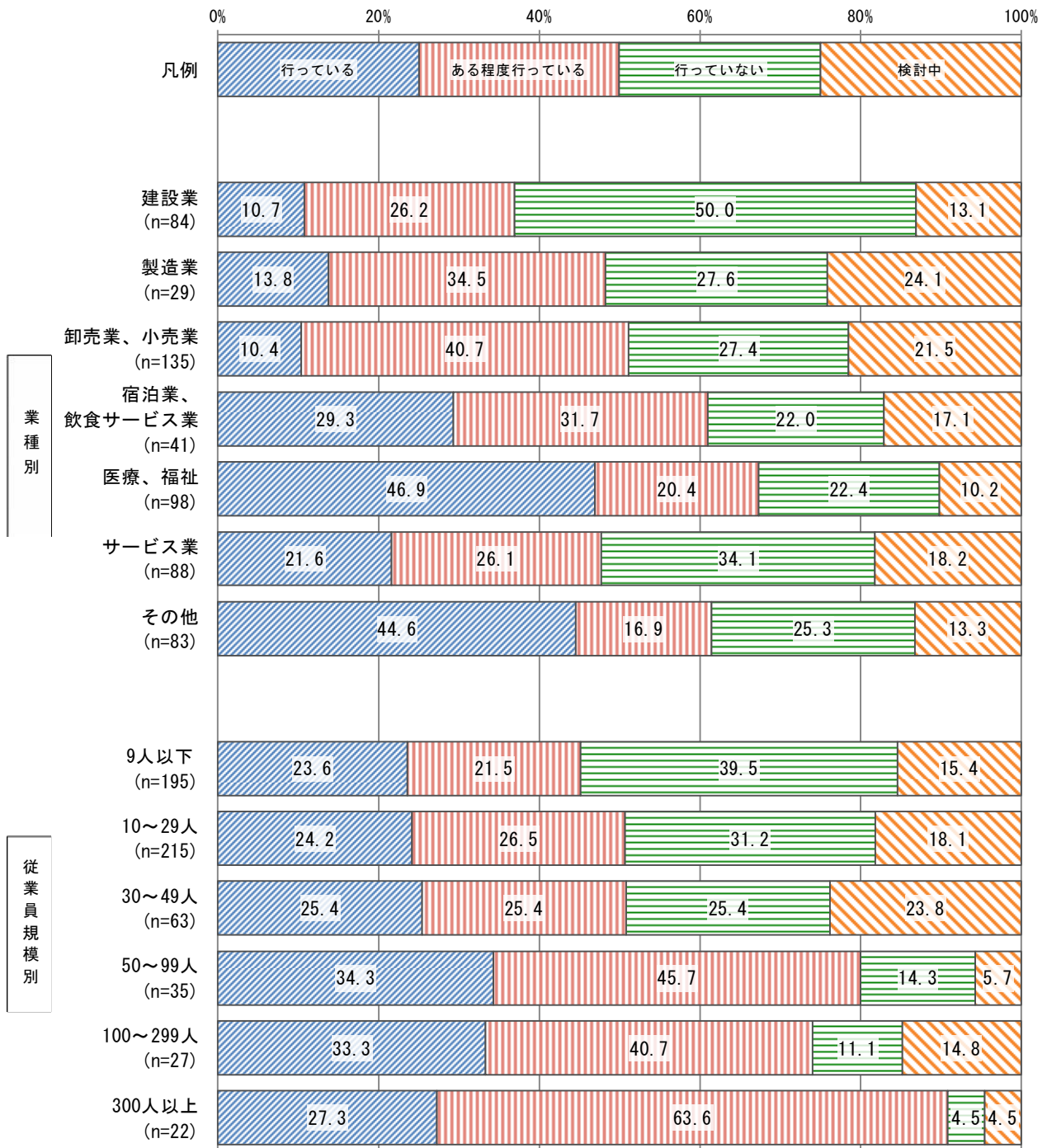
#### ■ 女性の管理職登用への積極度〔回答数 = 558〕



#### 【前回調査との比較】



【業種別／従業員規模別（女性の管理職登用への積極度）】



#### (4) 女性の管理職割合

(4) 貴社の課長級以上の管理職の人数と、そのうちの女性の人数をお答えください。

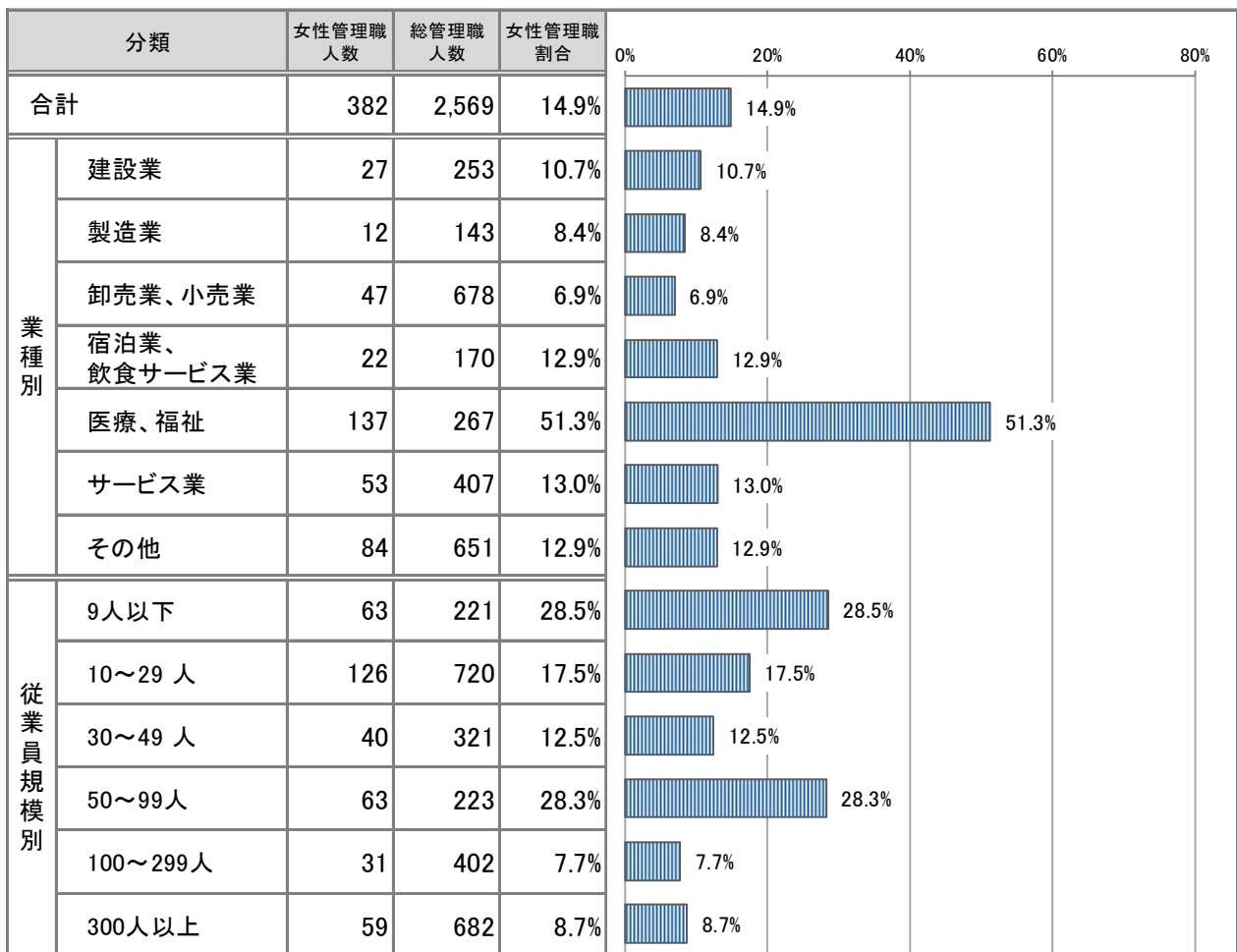
【数字を記入】

鹿児島市内に本社がある事業所の総管理職人数は2,569人、そのうちの女性の人数は382人、女性の管理職割合は14.9%となっている。

業種別でみると、〈医療、福祉〉で51.3%と最も高くなっている。

従業員規模別でみると、〈9人以下〉と〈50～99人〉で28%台と他の層より約10ポイント高くなっている。

#### ■鹿児島市内に本社がある事業所の女性の管理職登用割合〔回答数=401〕



(5) 一般事業主行動計画の策定状況

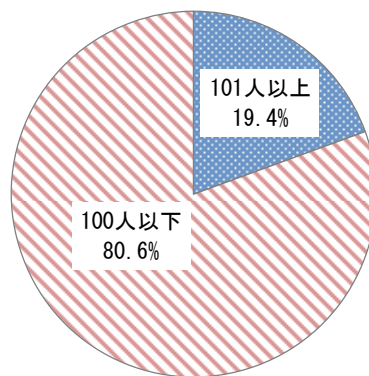
(5) 女性活躍推進法が改正され、令和4年4月から一般事業主行動計画の策定が、常時雇用する労働者が101人以上の企業で義務化、100人以下の企業では努力義務化されました。貴社の状況について、『④ 企業全体で常時雇用している労働者数』、『② 一般事業主行動計画の策定状況』のそれぞれにご回答ください。【それぞれ1つに○】

① 企業全体で常時雇用している労働者数

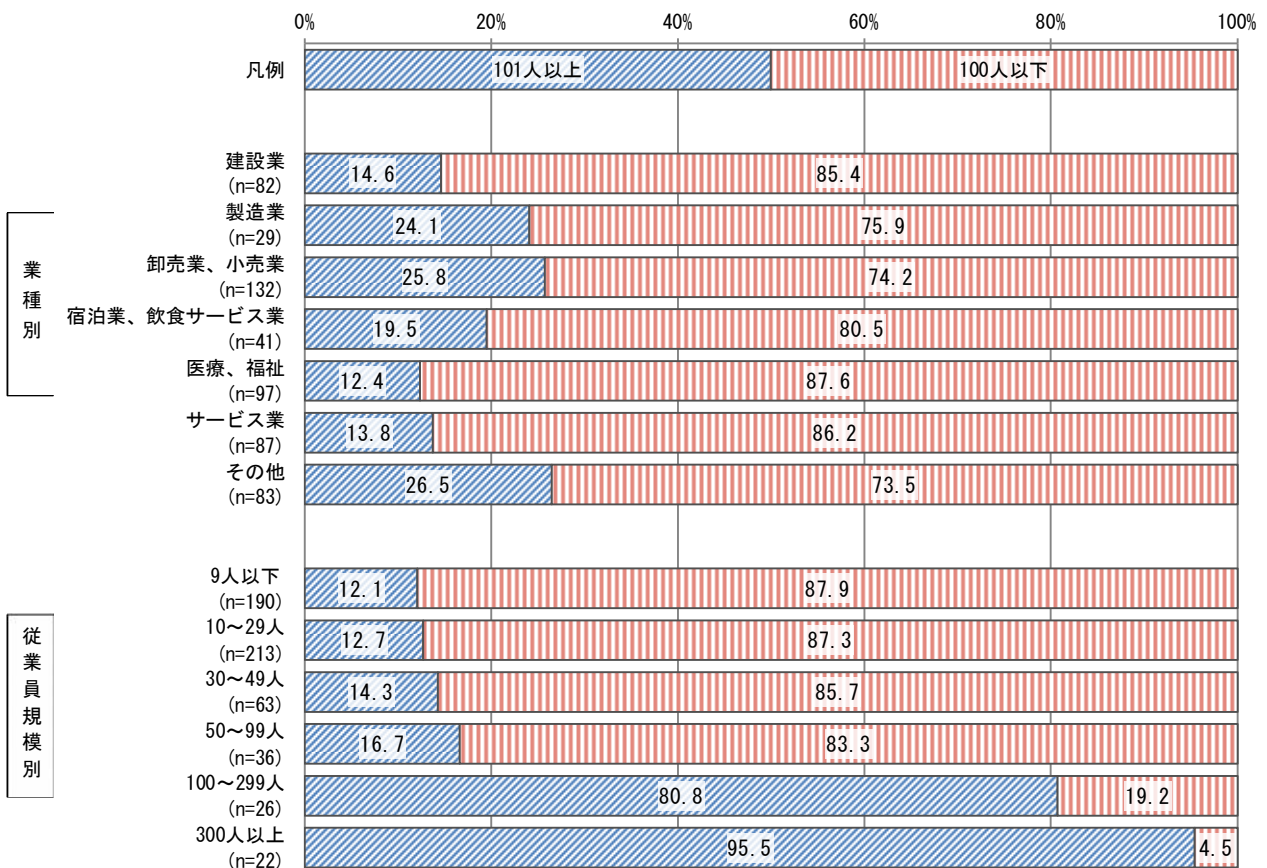
企業全体で常時雇用している労働者数については、「101人以上」が19.4%、「100人以下」が80.6%となっている。

業種別でみると、「101人以上」がすべての層で1～2割台となっている。

■ 企業全体で常時雇用している労働者数〔回答数=551〕



【業種別／従業員規模別（企業全体で常時雇用している労働者数）】



## ②一般事業主行動計画の策定状況

一般事業主行動計画の策定状況については、「策定していない」が46.9%と最も高く、次いで「わからない」が31.3%、「策定・公開している」が15.7%の順となっている。

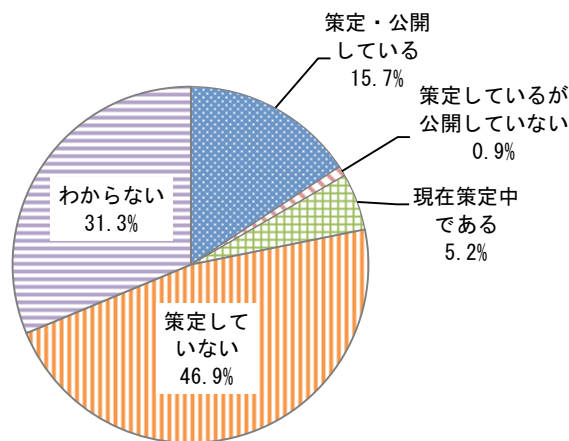
業種別でみると、〈建設業〉で「わからない」が、その他の層で「策定していない」が、それぞれ最も高くなっており、「策定・公開している」はすべての層で1割台となっている。

また、〈宿泊業、飲食サービス業〉で「現在策定中である」が12.2%と他の層より5ポイント以上高くなっている。

企業全体で常時雇用している労働者数別でみると、「策定・公開している」については〈101人以上〉で59.6%、〈100人以下〉で5.3%となっている。

また、「策定・公開している」、「策定しているが公開していない」、「現在策定中である」の合計が〈101人以上〉で64.4%、〈100人以下〉で11.7%となっている。

### ■一般事業主行動計画の策定状況〔回答数=540〕



### 【業種別／企業全体で常時雇用している労働者数別（一般事業主行動計画の策定状況）】

